

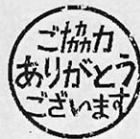
よっ葉だより

2022 年
6月6日号
No.700

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



ゲノム編集のトマト苗を配らないで!

ゲノム編集は、遺伝子の特定の箇所を破壊したり加えたりする遺伝子操作技術です。人体や生態系にどのような影響があるのか分からず、表示義務もないまま、ゲノム編集されたトマトやマダイ、トラフグなどで市場流通が始まってしまいました。政府はほとんどのケースでゲノム編集食品の安全性審査を行わなくてよいとしており、食品としての安全性が定かではありません。避けたくても難しいのが現状で、信頼できる生産者を選ぶことが大切です。

学校や施設にゲノム編集トマト苗無償配布

ベンチャー企業のサナテックシード社、パイオニアエコサイエンス両社は、作製したゲノム編集高GABAトマト「シシリアンレージュ ハイギャバ」の苗を、今年は障がい児介護福祉施設へ、2023年には小学校へ無償配布することを計画しています。

両社は、昨年「シシリアンレージュ ギャバ」の苗を市民4000人に無償配布しましたが、それに続く無責任な計画です。栽培すると、他のトマトとの交配が考えられ、交雑種があちこちでできる可能性があります。通常のトマトと、ゲノム編集されたトマトとの区別もできなくなります。GABAは自然に存在するアミノ酸の一種ですが、ゲノム編集でGABAを増やしたトマトを、スーパーや外食産業に不使用を求めるという手段で市民実食を求めようとしています。北海道など各地では、

表示を。
ゲノム操作食品に
表示を求める

No!
政府に
規制を求める

安全な国産の
作物の栽培を
広げる

食べないで!
スーパーや
外食産業に
不使用を求める

試験栽培を監視し、
中止させる

学習会を開き
問題を伝える

反対の署名活動や要望書提出が行なわれています。

ゲノム編集を懸念する市民のOKシードプロジェクトでは「ゲノム編集トマトの苗を配らないで」オンライン署名に取り組んでいます。第一次集約で、9195筆が両社と全都道府県知事、教育長、福祉担当者に提出されました。(1月16日)

オンライン署名は現在も継続中、可能な方はご協力ください。※提出する個人情報はお名前(都道府県・任意で市町村名)のみ、メールアドレスは提出されません。

オンライン署名はこちら ➡
<https://okseed.jp/act/>



昆虫でもゲノム編集技術を開発

昆虫に使えるゲノム編集技術を京都大学が開発しています。たんぱく源として注目を集める昆虫食や発展途上国での応用も視野に入っているようです。しかし昆虫は、故意や悪意の有無に関わらず野外に放たれる(逃げ出す)可能性がゼロではなく、在来の昆虫との交雑が進む危険があります。食品としての安全性、環境へ及ぼす影響は未知で計り知れません。

国内では、遺伝子組み換え作物を栽培しないGMOフリーゾーンが広がっています。ゲノム編集作物も、栽培の規制と避けるための食品表示を働きかけていきましょう。

理事長 三輪

食べない、売らない、作らない
私たちができること

よつ葉生活協同組合 40 周年—前進する糧を求めて—③

よつ葉だより発刊

1989 年 12 月によつ葉だよりの 1 号をスタートさせました。設立 7 年を迎え、よつ葉会の弱点を克服するために情報機関誌の発行刊に踏み切りました。一言でいうと足元を見る余裕がなかったということです。

生協という開かれた組合員組織でありながら、組合員の声を聞く、組合員に伝えることが不足していました。設立当初によくある傾向として個人の力量や能力に依存して、仕事や全てのことが個人に集中してしまい、組合員のことを含めて、心配り、気配りができなかったのです。

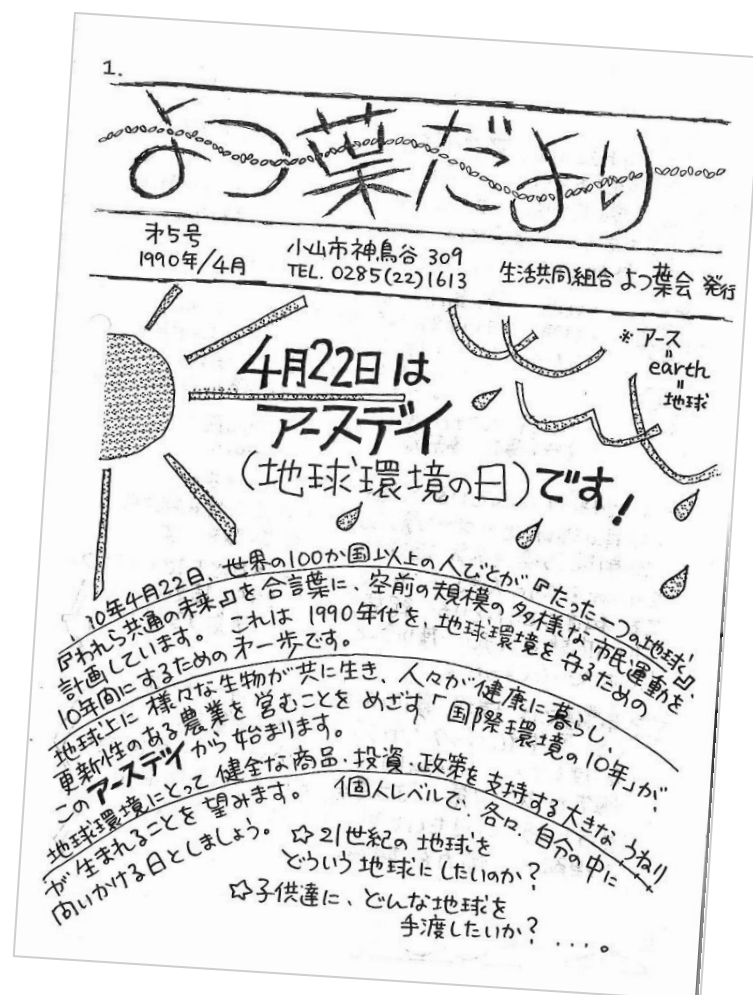
考えついた者が実行するとはいえ、人手不足で毎月 1 回、B5 版 8 頁を出すのは大変なことで、1 週間遅れることもあったそうです。手書きで印刷も自前でした。常務理事の出居慎市さんが一人で作ったそうです。(後に専務理事になり、2010 年に退任しました。その後、ご病気でお亡くなりになりました)

1990 年 2 月号の編集後記には、
『人がいません！人が！！配達する人、商品を集める人、セットする人、(編集に参加してくれる人)、生協よつ葉会の伸びに比して人が足りません！』組合員も 4,000 名になっていました。

今もバタバタしていますが、当時の未経験でのバタバタはレベルが違っていたと思います。小さいからと言って仕事の種類や内容が少ないわけではなく、一人で何役をこなしながら日々を乗り切っていたことが想像されます。

当時の本部事務所はよつ葉会設立発起人の橋本さんの工場の一部をお借りしていました。もともと狭く、事業を続けることが困難になり、新しい本部センターの建設に踏み切り、1992 年 10 月に現在の本部のある小山市栗宮に移転しました。組合員が増えていたとはいえ、累積赤字の解消には至っておらず、銀行との信用取引も軌道に乗っていない中で、役員個人の尽力に負うことが大きく、乗り切るためには公私の総力を挙げての結集が必要でした。

よつ葉だよりを発行する意味、意義はすぐ結果が出るわけではありませんが、組合員の反応が感じられるようになり、情報を発信する側も、一方的だという反省や組合員の声に応えようとすることで、内容にも変化が出てきました。



生協も世の中の変化、流れの中で組合員の意識も変化し、食材 1 つ取っても、冷凍総菜がここまで増えるとは 40 年前は思いつかなかったことでしょう。手づくりが主だった中へ、冷凍総菜の普及により生協でも安全な冷凍総菜の開発と商品化が進みました。手作り派、簡便派の考えと現状を伝えることで、組合員からの声を、キャッチボールを続けるのはなかなか難しいです。

今もその悩みを抱えながら、毎週毎週発行を続けていますが、当時、すべてが不足していた時に、生協らしさを頑張って出そう、組合員と共に歩いて行こうとよつ葉だよりを発刊したことは、設立時の強い思いを形にしたといえます。

よつ葉だよりをこの 40 年間、印刷屋が休みの連休を除いて休まずに発行できたのは、発行することの思い、楽しさを組合員と共に分かち合いたいということを継承しています。1 号発行は勇気のいることでした。(会長 富居)

「ルーコラム:いつだって繋がってるよ、よつ葉のわ!繋ごう心のきずな～」



足利地区の椎名さんからバトンを受け取りました。

我が家の近くに「大坊山」という山がある。その中腹に展望広場がある。土日には山に登る人の車が 20～30 台駐車している時もある。そこにテーブルと椅子があり、お休みどころになっている。そこでトランペットやギターなどを演奏したり歌ったり、それを聞いている人も居て、語らったりしている。若葉が柔らかく風にそよぎ、思わずほほえんでしまう光景だ!「平和ならこそこのひとコマだな」と思う。ウクライナの人々もこんな日常を過ごしていたことだろう。世界から武器が無くなる日は来ないのだろうか?いや、武器が無くなるその日が遠くても!その日を願い、諦めずに考え語り合っていきたい。

足利地区 岩田和子



ふみさんの 日々のかんたん！おやつ作り

蒸しては
おいしい!!

シンプル
豆乳蒸しパン



<アレンジ!>

- ・ きなこ半分の分量をココアに変える
- ・ レーズンや煮豆を入れたり
- ・ キューブ型にカットしたかぼちゃやさつま芋を入れたり...

<材料量> 直径18cm (カップ分は 8~10杯分)

①

薄力米粉	100g	<きなこver.> きなこ=15g 米粉 85g
ベーキングパウダー	小さじ1	
さとう	40g	

黒糖や
オススメ!

②

豆乳	100g	ごま油やオリーブオイル でもOK!
なたね油	20g	

↑
★ オイルを入れなくても作れます!
その場合、かたじけなく早いので、早く食べて下さい!

<作り方>

1. ①をボウルに入れ泡立て器でよく混ぜる
2. ②を別のボウルでよく混ぜる
3. 1と2を合わせる(米粉がぼろろになるまで)
4. ざるの上にクッキングシートを敷き流し入れる
(カップ分にはずう入れてOK)
5. 蒸気上がった鍋に入れ20分蒸す
(中火で)

オーガニックフードマイスター、調理師 発酵食品を使ったおやつ
“日々のお菓子”製造、助産院でのごはん作り等でも活動中!
<理事 薄井史子 よつ葉サークル「なす子育ちの会」代表>

子どもの居場所「おひさま」報告

貧困やひとり親など困難を抱える家庭と子どもたちを支援するために、NPO 法人子どもの育ちを支える会さくらネット小山が、小山市の委託を受けて運営しています。よつ葉生協は地域貢献の一環として、定期的な食材支援とボランティアで協力しています。

日時：2022 年 4 月 27 日（水）16：00～18：00

おひさま子どもクッキング（保護者と子どもを対象とした夕食会）各家庭へお弁当支援

メニュー：三食丼、しじみ汁、きんぴら、ミニトマト

参加者：1 名、スタッフ 3 名、よつ葉 2 名 合計 6 名

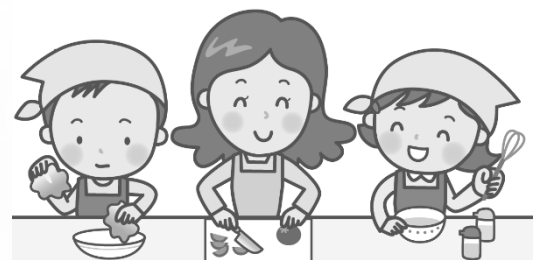
今週も 10 代の男子が参加してくれました。今日はおひさままでバスで来ましたとのこと。いつも穏やかに話しをしてくれます。今日はある程度準備が出来ていたので、お弁当の盛り付けや洗い物をしてもらいました。

配達を予定していた家庭に留守宅が多く、家族の多い家庭へ変更して3家庭11食をおひさまスタッフが届けました。
(よつ葉生協理事 山本智恵)



よつ葉の調味料や食材で
我が家の手作りドレッシング

八方酢と母の味（またはみりん）と醤油こうじとなたね油
（またはごま油）を 1:1:1:1 に塩胡椒（少々）。比率を 1 対 1 と簡単に
しているので、なくなると子ども達が作ってくれます。（宇都宮 渡辺さん）



消費者レポート No.1656「改悪される食品表示 このままではわからない、選べない」より抜粋について、お詫びと訂正

近年、相次いで行われている食品表示基準の「改正」。その問題点をまとめた『消費者レポート』の記事を抜粋してよつ葉だより NO.698 で紹介しましたが、組合員に誤解を招く表現がありました。大変申し訳ございません。お詫びして訂正いたします。

(1) この記事で取り上げている「表示」とは、「食品の容器包材に書かれた表示」のことです。

(2) 「3.原産地表示」について

(誤) 小麦粉など「国内製造」という表示は、米国産やカナダ産の小麦を日本で製粉して小麦粉にしているので国産小麦粉ではない。

(正) 輸入小麦を日本で製粉すれば「小麦粉（国内製造）」と表示できるので、国産小麦か外国産小麦の判断が難しくなる。

容器包材の表示がわかりにくくなる現在、よつ葉生協は食品を選ぶために大切な情報を、これまでと同様にくらやホームページにて掲載していきます。

(理事長 三輪)

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

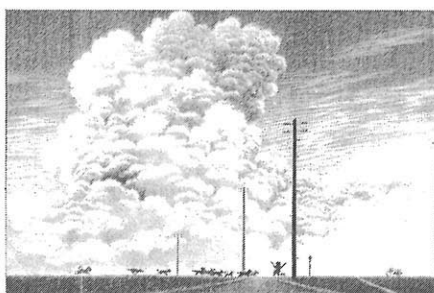
宇都宮

- イベント **どうなっていくの民主主義**
—香港デモから自分たちの政治を考えた—
- 日 時 6月25日(土) 13:30~16:30
- 場 所 栃木県総合文化センター 第1会議室
(栃木県宇都宮市本町1-8)
+事前申込者に対するZoomによる同時中継！
会場参加の方も可能であれば事前の申込をお願いします
- 入場料 無 料 同時無料配信
- 内 容 オープニング(香港の動きに関する動画をみます)
お話 倉田徹先生 ウィリアム・リーさん
パネルディスカッション
会場からの発言・質疑応答
- 申込・問合せ コミュカフェ TEL 028-600-5106
Eメール yu.hattori@hachimanyama-law.jp
WEBからの申込
<https://forms.gle/wNkJCUaNYuXVU77u7>

太田市

- イベント **「いただきます」映画上映会**
- 日 時 7月10日(日) 10:00~11:50(開場9:30)
- 会 場 太田市 社会教育総合センター ホール
(群馬県太田市熊野町23番19号)
- 入場料 前売券 大人1000円 中高生500円
小学生以下無料(乳幼児歓迎！)
当日券 大人1200円 中高生500円
小学生以下無料
- 内 容 しあわせは、食卓のなかにある。笑って、泣いて、ほっこり元気をもらう子育てエンターテインメント・ドキュメンタリー！ ナレーション：石田ゆり子
- 主催・問合せ YORI♡ai メール yoriai710@gmail.com
※参加希望のメールをお送りいただいた後、申込みフォームをお送りします。

佐 野



「小さいけれど大きい」

- タイトル **安藤勇寿**
「少年の日」新作原画展
- 日 時 8月28日(日)まで
- 会 場 安藤勇寿「少年の日」美術館
(佐野市御神楽町623-1)
※料金、休館日等、詳しくはお問い合わせください。

- 問合せ TEL 0283-67-1080 FAX 0283-67-7030

組合員さんの声

創刊号を天眼鏡で読ませて頂きました。40年の歴史のたまものですね。ご努力に感謝です。
平成6年よりお世話になり、2月に94才。独居老人になり10年目。安心安全の食料で、元気に頑張っております。
(壬生地区 K・Kさん)

ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙をお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告(5月4週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています (単位:円)

栃木コロナ支えあい基金 (860番)	5,100
群馬コロナウイルス対策募金 (861番)	1,500
茨城誰かのために募金 (862番)	2,000
合 計	8,600

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。

WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(5月4週分)

ご協力ありがとうございます。

組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	4,200
震災孤児を支援する募金 (910番)	17,000
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	6,200
合 計	27,400

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

- 編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました。

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram